

鍵盤ハーモニカ 授業の流れ

持ち物 40 人の授業を想定しています。

事前運搬 鍵盤ハーモニカ (40), パイプ (40), 吹き口 (40), ハーモニカ (79), ドライバー (40), ピンセット (40), ストロー4mmφ 1/2 長さ (40+予備), 6mmφ (40+予備), はさみ (40), かご (10), 輪ゴムとビニール袋ビー玉 (10), ウェットティッシュ (10), 紙コップ (40), モール (40), 短冊 40

当日運搬 パソコン, プリント

タイムテーブル 2 校時 (50 分×2) 連続で実施 (けん盤ハーモニカのみの場合は 1 校時)

学校到着 班ごとに実験道具をわける

授業開始 各自鍵盤ハーモニカを演奏・予想 (5 分)

中を開ける・ピンセットで鳴らす (10 分)

ストローでリードを鳴らす (10 分)

おまけの実験 1 (5 分)

パイプ・全体のしくみ (10 分)

おまけの実験 2・元に戻す (10 分)

休憩

ハーモニカを演奏する・予想する (10 分)

開けて違いを確認する・元に戻す (10 分)

ストロー笛 (10 分)

回るへび (5 分)

まとめ学習・アンケート (15 分)

授業終了・後片付け